

バイオマスポリプロピレン（PP）を使用した持続可能性フィルム「サスフィ®」
が資生堂のプレステージ化粧品向けパッケージに採用されました

フタムラ化学株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役社長：長江泰雄）は、ポリマーの世界的リーダーである LyondellBasell 社と、商社大手である岩谷産業株式会社と提携し、資生堂のプレステージ化粧品ブランド「クレ・ド・ポー ボーテ」向けに新しい持続可能なフィルムパッケージソリューションを導入すると発表した。

今回採用されたパッケージ（外装フィルム）は当社が「サスフィ®」として販売する持続可能なバイオマス PP 二軸延伸ポリプロピレンフィルムで、原料の一部を廃食油などバイオ由来の再生可能資源とすることでGHGの排出抑制に貢献します。さらに、サスフィ®は植物由来成分を実際に含有していることから、C14 炭素同位体による年代測定によってバイオマス度を直接評価することが可能です。

サスフィ®は上記バイオマス PP やバイオマスポリエチレンを使用したリアルバイオ®シリーズに加えて、マスバランス方式でクレジットを割り当てるマスバラフィルム®を展開しております。今後、バイオマスだけでなくリサイクル材料を含めた持続可能性のある原料を積極的に採用することで、さらに環境性能を高めた製品を目指します。

当社はこれら持続可能性の高い製品を通じて、2050 年カーボンニュートラルの実現に貢献していきます。

サスフィ® のバイオシリーズ

リアルバイオ®	植物由来成分を一部使用した環境対応製品
マスバラフィルム®	植物由来成分をマスバランス方式で割り当てた環境対応製品